

絵画科教授 大崎 正裕

1. 研究活動

2. 教育活動（教育実践上の主な業績） 大学院授業担当 ■有 □無

|   |   |  |
|---|---|--|
| 授業科目 洋画2コース3年実技   |   |  |
| □前期 ◆後期   |   |  |
| 工夫の概要   | 教材・資料等の概要   |  |
|   |   |  |
| 授業科目 洋画2コース3年実技   |   |  |
| □前期 ◆後期   |   |  |
| 工夫の概要   | 教材・資料等の概要   |  |
| 学生とミーティングを重ねて決めたコミュニティー・ラジオ番組を放送し、異分野世界や他者と積極的に交流することで、文化や芸術に新たな表現価値を創造させる。授業の一環として番組に関する関連企画も行う。教員はプロデューサーの役目。 | トランジスターラジオやマイクやミキサー使用。記録のため、ビデオカメラで活動を撮影。ラジオの番組欄チラシやポスター製作。 |  |
| 授業科目 合同選抜展「少し離れたところ」 洋画2コース全学生対象  |   |  |
| □前期 ◆後期   |   |  |
| 工夫の概要   | 教材・資料等の概要   |  |
| 名古屋から少し離れた京都を会場に展覧会を計画する。会場は Matsuo Megumi+Voice gallery。教員が指導した学生作品を美術関係者であるギャラリストの眼で選抜する。                     | 展覧会 DM チラシ製作。ビデオカメラやカメラで記録を撮る。                              |  |
| 授業科目 芸術特講1・2（大学院授業）   |   |  |
| □前期 ◆後期   |   |  |
| 工夫の概要   | 教材・資料等の概要   |  |
| 第一線で活躍している美術関係者をゲストに招き、レクチャーや作品オーディション、ディスカッションなどを行う授業。   | 教材はゲストが持参する活動記録や映像作品や作品、そして授業に必要なテキスト類。ゲストのレクチャーを記録に撮る。     |  |

3. 学会等および社会における主な活動